

【標準問題】

② 次の史料A～Cを読み、あとの問いに答えよ。

(配点30点)

A  消息

さて、この  を作られ候<sup>そうろ</sup>う事は、何を本説として注載せらる<sup>よし</sup>の由、人さだめて謗難<sup>ほうなん</sup>を加うる事候<sup>そうろ</sup>うか。まことにさせる本文にすがりたる事候<sup>そうろ</sup>わねども、ただ  のおすところを記され候<sup>そうろ</sup>う者なり。…かねて御成敗の<sup>てい</sup>体<sup>てい</sup>を定めて、人の高下を論ぜず、偏頗<sup>へんぱ</sup>なく裁定せられ候<sup>そうろ</sup>わんために、子細記録し置かれ候<sup>そうろ</sup>う者なり。…この  は、ただ仮名<sup>かな</sup>を知れる者の世間に多く候<sup>そうろ</sup>うごとく、あまねく人に心得やすからせんために、武家の人への計<sup>はか</sup>らいのためばかりに候<sup>そうろ</sup>う。これによりて京都の御沙汰、 のおきて、聊<sup>いささ</sup>かも改まるべきにあらず候<sup>そうろ</sup>うなり。

問1 史料Aの空欄  ～  にあてはまる語を記せ。

問2 史料Aの内容に関する説明として不適切なものを次の中から1つ選べ。

ア この消息(手紙)は、 の正当性に疑問をもつ京都の人々の批判にそなえ、彼らに  制定の意図を説明するために書かれた。

イ  は、身分の高下などによる不公平がないように裁判の基準を定めたものである。

ウ  は、漢文で書かれた  のきまりを、誰もが理解できるように分かりやすく仮名交じり文に書き改めたものである。

エ  は武家のために作られたもので、朝廷の裁判を否定したり、 のきまりを改めたりするものではない。

問3 史料Aの宛先である北条重時は、当時どのような地位にあったか。次の中から1つ選べ。

ア 執権    イ 連署    ウ 引付    エ 六波羅探題

B 一 諸国守護人奉行の事

右、①右大将家の御時定めおかるる所は、②大番催促・謀叛・殺害人等の事なり。而るに近年、代官を郡郷に分ち補し、公事を庄保に充て課し、に非ずして国務を妨げ、に非ずして地利を貪る。所行の企て甚だ以て無道なり。……早く右大将家御時の例に任せて、大番役ならびに謀叛・殺害の外、守護の沙汰を停止せしむべし。

問4 下線部①の人物の説明として正しいものを、次の中から1つ選べ。

- ア 武士として初めて太政大臣に就任した。
- イ 後白河法皇の死後、征夷大將軍に任命された。
- ウ 北条時政により伊豆の修禪寺に幽閉され、後に暗殺された。
- エ 後鳥羽上皇と良好な関係を築いたが、公暁により暗殺された。

問5 下線部②の総称を記せ。

問6 史料Bの空欄・にあてはまる語を記せ。

問7 史料Bを含む法令の制定後、必要に応じて鎌倉幕府によって制定された法令の総称を記せ。

C ③去々年の兵乱以後、諸国庄園郷保に補せらるる所の地頭の沙汰条々

一 得分の事

右、宣旨の状の如くんば、假令田畠各十一町内、町は領家・国司の分、町は地頭の分、広博狭小を嫌わず、この率法を以て免給するの上、加徴段別升を宛て行わるべしと云々。…

問8 下線部③の「去々年の兵乱」の名称と「地頭」の名称との組み合わせとして適切なものを次の中から1つ選べ。

- ア 承久の乱 — 新補地頭
- イ 治承・寿永の乱 — 新補地頭
- ウ 承久の乱 — 国地頭
- エ 治承・寿永の乱 — 国地頭

問9 史料Cの空欄～にあてはまる漢数字を記せ。